

2022  
**10**  
vol.22

秋もくまの旬  
—DUNE—



収入保険 加入者特集!



# 楽しく、夢をもって挑戦

有田市 花野 仁志さん

「毎朝、全園地を回って作物に挨拶するのが日課」と話すのは、有田市糸我町の花野仁志さん。にんにく10㍏、ウメ20㍏、レモン23㍏、パジル2.2㍏、中晩柑50㍏の栽培に加え、地域で増加する休耕田を活用するため、4年前から気候の変化に適応したバナナ20㍏の栽培を始めました。

「糸我町は水が豊富で土が常に湿っている状態なので、栽培に適している」と花野さん。当初は寒さ対策でハウス栽培をしていましたが、コスト削減を目指して露地栽培にも挑戦中です。

花野さんの育てる品種は寒さに強く、適切に管理をすれば越冬も可能なアイスクリームバナナです。収穫できたバナナはソフトクリームのようふわっとした食感が好評ながら、糖度が今後の課題と言います。

収穫時期は9月頃。工夫次第で繁忙期を調整できるのではと

考えており、「他の作物と組み合わせさせて年間を通して一定の収入を得られるシステムを作って、若い人にも農業の魅力を知ってもらいたい」と思っています。

「今後、パッションフルーツ栽培にも挑戦する予定。新たな作物の栽培にチャレンジするときも、補償がある収入保険の存在は大きく、周りにも勧められています」と話してくれました。



順調に実るアイスクリームバナナを確認する花野さん。

# 家族で力をあわせて

表紙の人 紀の川市 田中 洋志さん / 文崇さん

紀の川市の田中洋志さんと息子の文崇さんは、カキ44㍏、スモモ25㍏、中晩柑類40㍏、野菜類5㍏を栽培しています。

文崇さんは2年前に就農し、市の親元就農助成金を利用して農業の勉強中です。

「剪定などは両親以外にも営農指導員や近所の農家の人に教えています。難しいですが、アドバイスを貰えてありがたいです」と話す文崇さん。昔に植えられたカキの木は樹高が高く、脚立での作業が特に大変、だと言います。

収入のメインは果樹ですが、ズッキーニの仲間のカボッキーなど、周辺では珍しい野菜も栽培して直売所へ出荷しています。主に情報を収集し、アイデアを出すのは洋志さんの妻の由香里さん。「人が作っていないものを作るのは大事ですね」と話す頼もしいお母さんです。



お互いに協力しながら農業に取り組む田中さん親子。

燃料や肥料の高騰、畑の周囲に耕作放棄地が増えるなど困難な状況が続きますが、洋志さんは「家族でできるだけ現状の農地を維持していけたら」と話します。

次代を担う文崇さんは、「まだまだ学ぶことも多いので、一通りの作業ができるようになってから今後を考えていきたい」と一歩ずつ前進中です。

# ●加入から保険金支払までのスケジュール

※ 保険期間が令和5年1月からの個人の場合です。  
法人加入の場合はNOSAIまでお問合せください。

令和4年	12月	加入申請	<b>加入申請時にご用意いただくもの</b> ・最大過去4年分の税務申告書類 (税の申告書B・青色申告決算書の1~2ページ) ・令和5年の営農計画 ・保険料等の納入/保険金等の受取口座 
	12月	加入申請締切	<b>保険料等の納付</b> <b>1回目の保険料等の引落し</b> 一括or分割支払(最大9回)が選択可能です。
令和5年	1月 2月~	保険期間	<b>保険期間中の農作業日誌等の整備</b> 農作業日誌・販売帳簿等を整備・保管してください。 つなぎ資金の貸付や保険金請求時に提出を求められる場合があります。
	8月	保険期間	<b>再算定</b> <b>確定申告が終わったら、令和4年の税務申告書類をご提出ください。</b> 基準収入金額と保険料等の再算定を行います。
	12月	保険期間	<b>保険料等の納入</b> <b>最後の保険料等の引落し</b> 分割払や再算定での保険料等の差額の納入。  <b>保険事故の通知</b> 支払のボーダーラインを下回る事由が生じた場合はご連絡ください。また、保険金等の支払が見込まれる場合には、無利子でつなぎ資金の貸し付けを受けられます。(支払が見込まれる保険金等の8割を上限とする。)  <b>営農計画の変更</b> 営農計画を途中で変更する場合にはご連絡ください。基準収入金額の再算定を行います。
令和6年	1月	保険金等の支払	<b>販売金額の通知</b> 令和5年の確定申告の用意ができたなら、収入金額をご報告ください。 保険金等の見積りを行います。 ※保険金等の支払が見込まれる場合は、令和5年分の青色申告決算書の雑収入欄に計上する必要があります。
	3月~	保険金等の支払	<b>保険金等の支払</b> 令和5年の確定申告をご提出ください。 保険金等のお支払をします。

# もしもの備えに! 収入保険

**リスク1**



異常気象や土砂崩れなどの自然災害が怖い

**リスク2**



ケガや病気など想定外のリスクにも備えるべきだと思う



**リスク3**

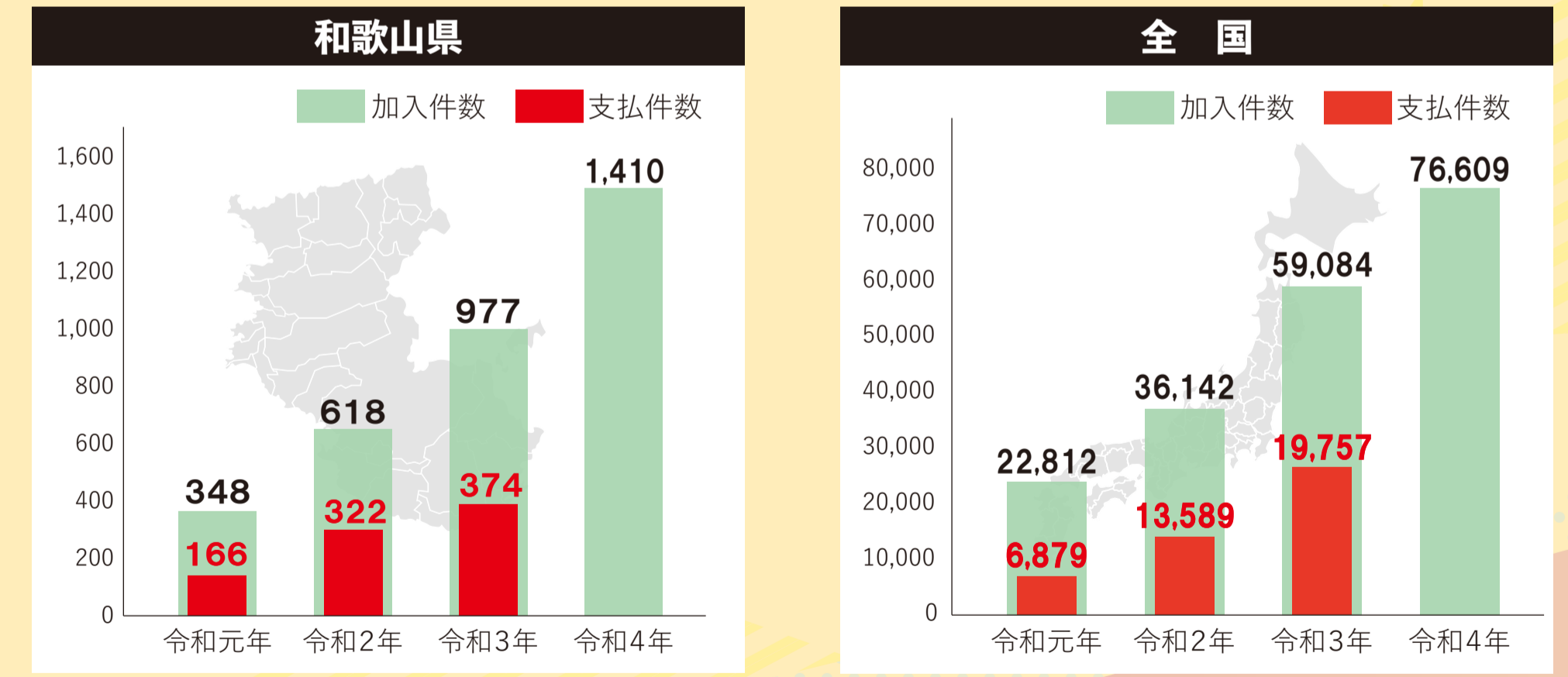


作物の病虫害や価格の低下に不安がある

**様々なリスクに対応できる**  
**収入保険** / **をご検討ください。**

収入保険は、すべての農産物を対象に、自然災害や価格低下、ケガや病気で収穫ができないなどの**農家の努力では避けられない収入減少を補償**します。

## ●加入状況と支払状況 (令和4年4月~翌年3月末までの集計 ※令和4年8月末時点)



### ●和歌山県の支払状況

年度	支払状況
令和元年	約3億4,299万円 (166経営体)
令和2年	約7億8,442万円 (322経営体)
令和3年	約9億1,979万円 (374経営体)



**地域のハザードマップは確認していますか?**

ハザードマップとは、自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図にしたものです。

洪水・土砂災害・地震・津波・高潮などの自然災害の危険度合や、災害が発生した場合の避難場所を確認するためにハザードマップを活用しましょう。

ハザードマップは、県や市町村のホームページに掲載されているほか、NOSAIの各支所にも備えています。

災害発生時には迅速・的確に避難ができるように日頃から備えることが大切です。

# おでかけ情報

## 道の駅特集



### ● 四季の郷公園

〒640-0305  
和歌山市明王寺479-1

1991年に開業された敷地面積25.5㍍の広大な農業公園で、2020年に道の駅に登録されました。同年にリニューアル第1弾として、地元の食材を楽しめる施設「FOOD HUNTER PARK(フードハンターパーク)」をオープン。「Be Wild. 野生を楽しもう」をコンセプトに、農産物直売所、レストラン、バーベキュー広場、体験農園などが設けられました。

2022年4月の第2弾のリニューアルでは、遊具施設や憩いの場が充実。ボルダリング施設やドッグパークなどが新設され、トイレや休憩場所も整備。子どもから大人まで家族で楽しめます。

10月は、約800株のバラが咲き誇るバラ園が見頃を迎え、おすすめです。

<https://fh-park.jp>



### ● SanPin中津

〒644-1111  
日高郡日高川町船津820

日高川町の自然の恵みを取りそろえた特産品直売所です。四季折々の旬の新鮮野菜や果物をはじめ、山の幸や川の幸、生産量日本一と言われている紀州備長炭などを販売しています。陳列している商品は、9割以上が日高川町を主とした周辺市町村の特産品です。

隣接するお食事処「ほろほろ亭」では、町の特産品のほろほろ鳥を使った料理を味わうことができます。ほろほろ鳥はキジ目の鳥で、肉質がしまって濃厚な味が特徴です。フランス料理やイタリア料理などでは高級食材として利用されています。

また、紅ハッサクを使用したSanPin中津オリジナル商品のはっさくソフトクリームもさっぱりとした味わいで絶品です。

<http://www.hidakagawa.net/sanpin-nakatsu/>



## 部落差別のない社会の実現に向けて

11月1日～30日は「同和運動推進月間」です

和歌山県では、県民の皆さんとともに様々な施策に取り組んできた結果、部落差別は解消へと向かっています。しかしながら、依然として、行政機関に対する同和地区の問い合わせや電話による許し難い差別発言のほか、インターネット上に同和地区と称する地名の書き込みや個人を誹謗中傷する書き込みも発生しています。

このことから、県では、部落差別の禁止を定めた「和歌山県部落差別の解消の推進に関する条例」に基づき、部落差別の解消のための教育・啓発や県民の皆さんからの相談への対応、インターネット上の差別的な情報のモニタリングなどに取り組んでいます。

県民の皆さんには、部落差別は過去の問題ではなく現実の課題として残っていることを認識いただき、部落差別のない豊かで明るい社会の実現に向けご協力よろしくお願い申し上げます。



### 同和問題(部落差別)の相談窓口

- (公財)和歌山県人権啓発センター / TEL 073-421-7830 / FAX 073-435-5421
- 和歌山県人権政策課 / TEL 073-441-2563 / FAX 073-433-4540

### お問合せ先

- 和歌山県人権政策課 / TEL 073-441-2560 / FAX 073-433-4540

## 秋の農作業安全確認運動 実施中です

### ■重点推進テーマ『しめよう!シートベルト』■

**最多死亡要因=乗用トラクターの転落・転倒事故**

**農作業中の死亡事故者数=年間300人前後で推移**

農林水産省では農業機械作業の事故防止に向けて、9月～10月に令和4年秋の農作業安全確認運動を実施しています。シートベルトを着用することで、死亡事故の発生は大幅に低減できます。運転中は、シートベルト・ヘルメットを着用し、公道走行する際、灯火器類の設置をしましょう。

### 新聞についてのお問合せは

NOSAIわかやま 企画情報課  
073-488-1410 まで

★2ヶ月間の試し読み(無料)もできます。  
お気軽にご連絡ください。



購読料	発行
1ヶ月あたり 460円 年極 5,520円	月4回 毎週水曜日発行

農業共済新聞は、週刊の農業専門紙です。読者である農家の皆さまに営農と暮らしに役立つ情報をお届けします。

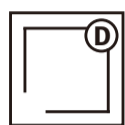
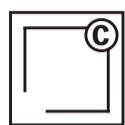
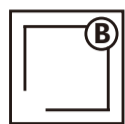
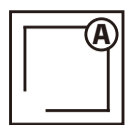
農業共済新聞  
を読みませんか?



A~Eの数字を入れてね!



			9			6	<input type="text"/>
8		7				1	5
6		<input type="text"/>			7		3
4					1	2	
	7			3			4
3		5	9		<input type="text"/>	7	6
	<input type="text"/>	9			6		7
2				8		1	9
		1		4			<input type="text"/>



### 応募方法

●ハガキでの応募、又は●ホームページのクイズ応募フォームに必要事項を入力し、広報紙クイズ係までご応募ください。  
正解者の中から5名様にQUOカードを進呈します。  
※当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。



◀応募フォームはこちらから

### ルール

- 1マスに1~9の数字の内、1つ入ります。
- どのタテ1列にも同じ数字は入りません。
- どのヨコ1列にも同じ数字は入りません。
- 太線で区切られたどの3×3ブロックにも同じ数字は入りません。

〈はがき記入例〉

63円	〒640-8331
NOSAI	和歌山県JAビル5階
和歌山県	和歌山市美園町
五丁目	五丁目1番地の1
1	

- ① クイズの答え
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名・年齢
- ④ 電話番号
- ⑤ 広報紙の感想や、NOSAIへのご要望など

応募×切

令和4年11月30日(水)  
(当日消印有効)



### 退職職員のお知らせ

令和4年8月31日付 依願退職



中村 佳永

お世話になりました。

### お問い合わせ

本 所

〒640-8331 和歌山市美園町五丁目1番地の1  
和歌山県JAビル5階 TEL 073-436-0771

北 部 支 所

〒649-6531 紀の川市粉河681-2  
TEL 0736-73-6724

中 部 支 所

〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅1696-3  
TEL 0737-63-5121

南 部 支 所

〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24-10  
TEL 0739-22-0833



NOSAI

わかやま

編集・発行/和歌山県農業共済組合

第22号

E-mail info@nosai-wakayama.or.jp

URL http://www.nosai-wakayama.or.jp

